

令和8年度



桂林小だより

令和8年9月25日

第6号

校長 加藤 慶一

令和8年度 桂林小運動会 児童会スローガン

マンマ・ミーア！

～団結と努力で楽しく感動のある運動会に～

今年の運動会児童会スローガンを「マンマ・ミーア！ ～団結と努力で楽しく感動のある運動会に～」にすることを提案します。理由は、運動会を楽しいものにしたいし、各団で団結して、一人ひとりも努力して、自分たちも見ている人にも感動のある運動会にしたいと思ったからです。ちなみに、「マンマ・ミーア！」は、サッカー日本代表 長友 佑都 選手が言った名言で、「感動した」という意味があります。【運営委員の子どもたちからの提案理由】

児童会スローガン決定！ 運動会に向けて子どもたちが動き出しました

運動会の取組に向けて、運営委員会の子どもたちから全校にスローガンの原案が提案されました。各学級で話し合わせ、代表委員会にて決定されました。各学級からは、「言葉が難しいのでは」「スローガンにしたら長い」「あきらめない姿も感動につながるのでは」「最後まであきらめない」という言葉を入れてもいいのではないかと意見も出されましたが、概ね次のような意見が出され、提案どおり決定しました。

- ・一人ひとり、みんなの努力が必要だと思います。
- ・「団結」「努力」という言葉がよい。努力するということは、みんなががんばるということなので、それが感動につながると思う。
- ・団結、努力、楽しくすると、終わったときに感動して思いに残る運動会になる。
- ・スローガンにはたくさん思いがこめられている。
- ・努力したらいつか成長できる。
- ・おうちの人に感動してほしい。そしたら自分たちがうれしい。
- ・成長したところを見せて感動させたい。自分たちも成長したい。

代表委員会では、児童会種目についても話し合わせました。提案された種目は、「赤白対抗大玉送り」と「全員集合！桂林総おどり（日田ふるさとおんど）」の二つでした。「大玉送りに賛成」からは、「みんなでやったら楽しそう」「協力できるので仲良くなれそう」「ザ・運動会という感じでいい」「一・六年、二・五年などの組み合わせ式にしてはどうか」などの意見が出されました。「総おどり賛成」からは、「全校や地域の方と世代を超えて協力して一つになれる」「みんなで踊ると楽しいし、笑顔になる」「おうちの人や地域の人と一緒に楽しく踊りたい」などの意見が出されました。結果は「桂林総おどり」に決定されました。

低学年から高学年まで、どの学級も真剣に話し合った様子が伝わってきました。五年生の学級会をのぞいてみましたが、「なるほど」と思わず納得させられるような高学年らしい意見が出されていて、うれしく思いました。

運動会に向けて子どもたちが動き出しました。今年はどうな「マンマ・ミーア！」な運動会をつくり上げてくれるのか、楽しみです。

令和7年度 桂林小学校 秋季大運動会

【日時】令和8年10月10日（土）午前8時30分開会 ※雨天 順延

【場所】桂林小学校 運動場

白組 結団式 赤組



各色ともに児童応援係の子どもたちの掛け声により、今年初の全校での声出しを行いました。元気いっぱいです。



各色のチームリーダーである児童応援係。団長を中心にスクラムを組み、全校を牽引するべく毎日努力を積み重ねています。結団式後も円陣を組んでふりかえりをしていました。全校のみんなも、自分たちも成長できるといいます。



「応援団をもっと応援したくなりました。みんなもよくがんばっていました。」結団式の終わりに運営委員さんがふりかえりました。とても素敵なおふりかえりでしたし、それだけみんなのがんばりが素晴しかったということですね。拍手です。

自分の命、みんなの命を守るために

九月九日、桂林小学校に熱中症レスキュー隊のレンジャーたちがやってきました。実は、保健体育委員の子どもたちなのですが、熱中症について、その怖さや原因、予防について教えてくれました。レンジャーたちが教えてくれたように、自分やみんなの命を守って元気に過ごせるようになります。

〈熱中症予防で大切なこと〉

- ① 睡眠をたっぷりとる
- ② 朝ご飯を食べる
- ③ 暑さに体を慣らす「暑熱順化」
- ④ こまめに水分補給
- ⑤ 帽子をかぶる
- ⑥ できるだけ薄着に
- ⑦ 休憩をしっかりとる



桂林小のリーダーたちが 高学年集会を開いていました

八月二十六日のこと、五年生と六年生が高学年集会を開いていました。運動会に向けて、そして二学期のはじまりに際して、意思固めの集会のようでした。途中、六年生から五年生に教える場面もありました。黒板に書かれた「その時だけでなく、それ以外や準備が大切」の言葉が印象的でした。がんばれ五・六年生、頼むぞ五・六年生！応援します。

